

令和2年8月熊野市教育委員会会議録

1. 日 時 令和2年8月27日(木) 午後4時00分から
2. 場 所 文化交流センター 多目的ルーム
3. 出席者 倉本教育長 大久保委員、糸川委員、高見委員、北野委員
4. 事務局説明員
岡本総務課長、雑賀社会教育課長、濱野学校教育課長補佐
勝田総務課庶務係長
5. 教育長報告
 - (1) 一般経過報告
 - (2) 事件・事故・問題行動等
 - (3) 今後の予定
 - (4) その他
6. 議 事
 - (議案第1号) 熊野市学校教給食食材地元特産品活用事業費補助金交付要綱案について
 - (議案第2号) 令和2年度熊野市教育費補正予算案について
7. 報 告
 - (報告第1号) 熊野市学校給食運営委員会委員の委嘱について
8. その他

□開会

(教育長) 開会の宣言

□教育長報告

(教育長・事務局) (令和2年7月30日から令和2年9月29日までの一般経過報告、事件・事故・問題行動等、今後の予定・その他について報告)

(教育長) 教育長報告につきまして、何か質問等はありませんでしょうか。

(委 員) なし。

(教育長) よろしいでしょうか。それでは事項3・議事に移らせていただきます。

議案第1号熊野市学校教給食食材地元特産品活用事業費補助金交付要綱案について事務局より提案をお願いします。

(事務局) (議案第1号熊野市学校教給食食材地元特産品活用事業費補助金交付要綱案について提案)

(教育長) 議案第1号につきまして質問等はありませんでしょうか。

(委員) 3ページに市内に事業所を有する者が市内で飼育及び加工した牛肉が100グラム355円になっていますが、355円で牛肉は買えないと思うのですが、これは例えば、1,000円の肉を買ったとして、355円を熊野市が出して、645円は負担するという理解でよろしいのでしょうか。

(事務局) わかりにくくてすみません。これは、普段購入している食材との差額相当分になります。具体的には、肉は主に豚肉を使っておりますので、豚肉と地元産

牛肉との差額を355円として、その分を補助するということです。地鶏につきましても、普段使っている鶏肉との差額を222円としております。養殖真鯛につきましても、シイラとの差額として計算し、表のような金額を出させていただいております。

(教育長) よろしいでしょうか。

(委員) はい、結構です。

(教育長) 他にございませんでしょうか。

(委員) なし。

(教育長) それでは、議案第1号熊野市学校給食食材地元特産品活用事業費補助金交付要綱について承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。承認いただきました。

(教育長) 続いて議案第2号令和2年度熊野市教育費補正予算案について提案をお願いします。

(事務局) (議案第2号令和2年度熊野市教育費補正予算案について提案)

(教育長) 議案第2号について質問等はございませんでしょうか。

(委員) なし。

(教育長) よろしいでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) 議案第2号令和元年度熊野市教育費補正予算案について承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。

(教育長) 続いて事項4・報告に移ります。報告第1号熊野市学校給食運営委員会委員の委嘱について事務局よりお願いします。

(事務局) (報告第1号熊野市学校給食運営委員会委員の委嘱について報告)

(教育長) 報告第1号につきまして質問等はございませんか。

(委員) なし。

(教育長) よろしいでしょうか。それでは事項5・その他に移ります。その他事務局ございませんでしょうか。

(事務局) なし。

(教育長) ないということですので、これをもちまして、令和2年8月教育委員会会議を閉じさせていただきます。次回の教育委員会会議は、9月24日(木)、場所は市役所2階第1会議室を予定しております。どうぞよろしくお願いいたします。